

誠に申し訳ございませんが、以下の箇所のご訂正をお願い申し上げます。

◇理論問題◇

ページ	問番号	箇所	訂正前	訂正後
151	問 112	選択肢 2 解説文 1 行目	副交感神経系の興奮により、大部分の血管平滑筋は弛緩する。副交感神経系の節後線維から放出されたアセチルコリンは、血管内皮細胞のアセチルコリン M ₃ 受容体に結合することで、血管内皮細胞から一酸化窒素 (NO) を遊離させる。NO は血管平滑筋のグアニル酸シクラーゼを活性化し、細胞内サイクリック GMP を上昇させることで、血管平滑筋を弛緩させる。	神経系 A ではなく神経系 B の記述である。 大部分の血管は神経系 B である交感神経の支配を受け、交感神経が興奮すると節後線維から放出されたノルアドレナリンが血管平滑筋の α ₁ 受容体を刺激することで収縮する。
155	問 114	問題文 構造式	アルギニノコハク酸の構造 $ \begin{array}{c} \text{NH} \\ \parallel \\ \text{C}-\text{N}-\text{CH} \\ \mid \quad \mid \\ \text{H} \quad \text{CH}_2 \\ \mid \\ \text{CH}_2 \\ \mid \\ \text{CH}_2 \\ \mid \\ \text{CH}_2 \\ \mid \\ \text{HC}-\text{NH}_2 \\ \mid \\ \text{COOH} \end{array} $	アルギニノコハク酸の構造 $ \begin{array}{c} \text{NH} \\ \parallel \\ \text{C}-\text{N}-\text{CH} \\ \mid \quad \mid \\ \text{H} \quad \text{CH}_2 \\ \mid \\ \text{CH}_2 \\ \mid \\ \text{CH}_2 \\ \mid \\ \text{CH}_2 \\ \mid \\ \text{HC}-\text{NH}_2 \\ \mid \\ \text{COOH} \end{array} $

◇実践問題◇

ページ	問番号	箇所	訂正前	訂正後
342	問 208	解説文 6、7 行目	$X(\text{mL}) \times 17.6 / 100 (\text{mg} / \text{mL})$ =59.85 (g)	$X(\text{mL}) \times 17.6 / 100 (\text{g} / \text{mL})$ =59.85 (g)
548	問 321	解説文 2	～陳列してはならない。	～陳列してはならない。ただし、現在トリメブチンマレイン酸塩は要指導医薬品から第 1 類医薬品に移行している。(2018 年 11 月現在)
548	Exercise	問題	トリメブチンマレイン酸塩 ⑥ () 医薬品	削除
		解答	⑥要指導	削除